



日進北小だより

令和元年6月3日

第3号

TEL 048-663-1842

<http://nisshinkita-e.saitama-city.ed.jp>

学校教育目標

心身ともに健康で、自ら学び、自ら考え、判断し、行動できる子どもを育成する

安心と笑顔

校長 宇佐見 弘幸

史上初の十連休が終わりました。連休以降、豪雨や猛暑日はあったものの、穏やかな晴天の日が多く、お子さんたちを温かく見守ってくれているようにも感じます。

6月2日は開校記念日でした。本校は昭和26年に児童数520名、12学級で開校しました。始業式と入学式は4月6日(金)に行われました。市助役と市教育課長を来賓としてお迎えしました。6月2日(土)に開校祝賀式が行われました。当日のお天気は晴れだったようです。この日を開校記念日としました。

さて、6月はさいたま市が推進する「いじめ撲滅強化月間」です。市内のすべての学校が、いじめの問題について考え、いじめが起きない集団や学校を作ろうとする意識を高め、児童の豊かな人間性や社会性をはぐくむ取組を充実するなど、いじめの防止に向けた取組を推進します。

いじめについて調べてみると、欧米諸国にもいじめは存在します。力の強いものが、弱いものに対して力関係を誇示するために、多くは二者の間で行われます。日本のいじめはこれとは少し異なります。力の強いものと、弱いものに加えいじめを傍観するものといじめをはやし立てるものの四者によって行われるのが日本のいじめの長所です。だから、陰湿で長期化する傾向があります。

本校では、一昨年度から毎月、いじめに関するアンケートを実施しています。結果をみると、被害意識に対して加害意識の割合が低い、傍観の割合が低いという傾向があります。本年度も、職員はつらい思いをしているお子さんに寄り添います。自分がしていることが相手にどんな気持ちを与えるか考えさせ理解させます。傍観をなくし、相手が嫌がることをするのは正しくないということを繰り返し指導します。

ご家庭においても、日頃からの会話を大切にしてください。お子さんの変化に敏感になり、少しでも心配なときにはご相談ください。担任をはじめ、相談しやすい教職員誰でも構いません。学校ではいじめの早期発見、早期解決に向けて全教職員で組織的に取り組みます。

加えて連日のように、交通事故や通り魔による事件が報道されています。学校には大宮警察署の方が、周辺巡回の連絡に来てくださいました。地域のボランティアや保護者の皆様による登下校の見守りをしていただいています。教職員による登下校指導をしています。安全のためにできることに終着点はありません。例えば、登下校時にご自宅の前でお子さんたちの歩行の様子を見ていただくだけでも大きな抑止力になります。みなさんができることをできるときにやってみてください。

今後も、全教職員一丸となって、いじめ問題の解決を含め、お子さんが安心して笑顔で通学できる学校にします。保護者や地域の皆様もこれまでのようにご理解とご協力をお願いいたします。